

## 2015年3月度(第74期)中間仮決算ダイジェスト

## ■売上高

20,550百万円

売上高は、前年同期比1,096百万円増加の20,550百万円となった。前年同期と比べ繰越工事の増加と3月実質完成物件及び進行基準の出来高が増加した為である。

## ■営業利益

1,485百万円

## ■経常利益

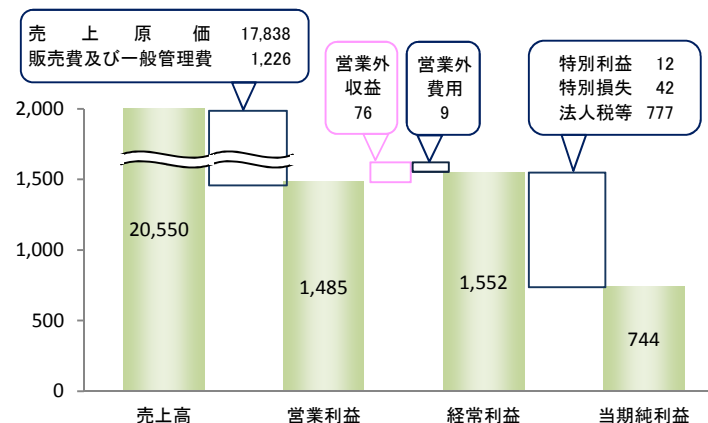
1,552百万円

## ■当期純利益

744百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、採算性を重視した工事の施策によって利益率が改善した結果、営業利益で1,485百万円(前年同期比876百万円増)、経常利益は1,552百万円(前年同期比887百万円増)、当期純利益で744百万円(前年同期比422百万円増)となった。

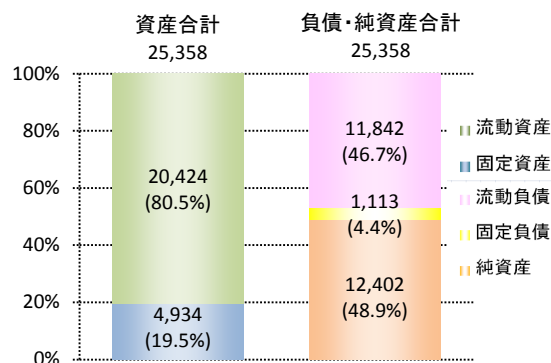
貸借対照表の概要

(単位:百万円)

## ■自己資本比率

48.9%

完成工事高(進行基準適用工事も含む)が増加した。その結果、受取手形等の売上債権が増加した影響により総資産が前期と比べ455百万円増の25,358百万円となった。



## ■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、主に仕入債務の増加に伴い資金が減少となった。  
「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、主に保有債券の償還により資金が増加となった。  
「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、主に配当金支払により資金が減少となった。  
結果、前期末より1,404百万円資金が減少となった。

現金及び同等物 第73期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第74期 3月期残高
8,225	▲ 1,357	53	▲ 99	6,820

(単位:百万円)

## ■通期予測

第74期の本決算は前期からの繰越工事が増加したことにより、売上高は前期と比べ3,415百万円増加の41,580百万円となり、利益は一部不採算工事の原価率の改善及び採算重視の受注の結果、営業利益は1,663百万円、経常利益は1,772百万円、当期純利益は819百万円となる見込です。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
41,580	1,663	1,772	819

(単位:百万円)